

No.	学校名	危険箇所	通学路の状況	通過人数	担当	対策内容	対策終了 予定年度
1	取手小学校	東五丁目7付近	自動車の通りが多く、道路にも注意喚起の印があり、児童にも注意喚起をしているが、危険である。	20人	安全安心対策課	注意喚起看板の設置	R6
2	取手小学校	東五丁目5付近	道幅が狭く、秋以降落ち葉の時期になると落ち葉がさらに道幅を狭くし、通行に危険である。保護者からも連絡があり、昨年度に市にも連絡済みである（市対応済み）。	30人	管理課	定期的な清掃	R6
3	白山小学校	井野台一丁目2付近	減速せず歩行者側に寄せてくる車がいる危険。 信号待ちで幅寄せをしている車が多く、子どもたちが下校時通るスペースがあるのか、道がせまくて危険。	67人	安全安心対策課	路面標示	R6
4	白山小学校	井野台一丁目1付近	柵はあるが、線路に落ちそうで、危険である。	67人	土浦国道出張所 (学務課)	注意喚起マークの設置	R6
5	取手東小学校	青柳480付近	多くの児童が通学するスクールゾーンではあるが、道幅が狭く、交通量も多い。注意喚起の看板が古くなり、路面の表示が剥がれていたりしている。	100人	学務課 安全安心対策課	注意喚起看板の設置 路面標示の再設置	R6
6	取手東小学校	青柳115付近 青柳122付近	裏通りで抜け道になっており、スピードを出して通行する車が多い。住宅のフェンスや物置などで見通しが悪い。	30人	安全安心対策課	路面標示	R6
7	取手東小学校	小文間4188	交通量の多い五差路になっている。バス通学の児童で利用する児童がいる。通学路の看板などもない。信号無視をする車も見受けられる。	5人	竜ヶ崎工事事務所 警察	路面標示 取締りの強化	R7 R6

No.	学校名	危険箇所	通学路の状況	通過人数	担当	対策内容	対策終了 予定年度
8	寺原小学校	駒場一丁目6付近	寺原駅側から走行するとカーブしており、車両から横断歩道が見えにくい。	30人	安全安心対策課	注意喚起看板の設置	R6
					警察	横断歩道の引き直し	R7
9	寺原小学校	本郷一丁目3付近	車のスピードを落とさず進む車が多い。 カーブなどもあり危険。	10人	学務課	横断旗の設置	R6
10	寺原小学校	駒場一丁目37付近	信号がないのに横断歩道が剥げており危険。	10人	警察	横断歩道の引き直し 一時停止線・「止まれ」の標示の引き直し	R6
11	寺原小学校	井野台五丁目1付近	金網フェンスがとぎれ、立ち入りできるところが7カ所ある。 廃倉庫もあり、犯罪がおきるのではないかと危惧されている。	5人	安全安心対策課 岡堰土地改良区	廃倉庫の撤去依頼 注意喚起看板の設置 フェンスの延長依頼 立入禁止ロープの設置	R6
12	寺原小学校	本郷四丁目10付近	一方通行のところが下校時危険。	40人	安全安心対策課	注意喚起マークの設置	R6
13	永山小学校	野々井1245付近	側道の木々が老木のため、倒木の危険性あり。雨の日は水浸しで日陰になり危険。	10人	管理課	樹木の伐採依頼	R6
14	永山小学校 永山中学校	上高井396付近から常総線踏切を横断し、戸頭駅までつながる道路	道路が狭く登下校時に児童と車との距離が近くて危険。 永山中学校から稲戸井駅までの道にはグリーンベルトがあるが、稲戸井駅から踏切にかけてのグリーンベルトがない。	4人	竜ヶ崎工事事務所 道路建設課	グリーンベルトの設置	未定
15	永山小学校	下高井1058付近	降雨時、通りのくぼみに雨水が溜まり、児童が道路側に膨らんでしまう。 今年度7月に登校中の児童が対向してくる車両のサイドミラーと接触する事故があった。	150人	管理課	道路の補修 樹木伐採の依頼	R6

No.	学校名	危険箇所	通学路の状況	通過人数	担当	対策内容	対策終了 予定年度
16	永山小学校	下高井2172付近	学校から県道へ出る道路に外側線がないため、歩行者と車両の境目が不明瞭なため危険。	17名	管理課	歩行スペースの確保	R6
17	永山小学校	下高井1563付近から下高井1253付近	スクールゾーンとなっているものの、車両がスピードを落とさないため危険。	7名	警察	30km/h制限の規制	R6
18	永山小学校	下高井2021付近からさくら坂付近	スピードを出す車が多く、横断の際に一時停止できない車両がいる。	2名	警察 竜ヶ崎工事事務所	50km/h制限の規制の検討 注意喚起ポールの設置	R6 R7
19	取手西小学校	寺田4866付近	道路狭隘 暗くて見通しが悪い	5人	管理課	樹木の伐採依頼	R6
20	戸頭小学校	戸頭四丁目西信号	歩行者用信号が変わるのが早いため、低学年児童は渡りきることができない。計測したところ、10秒で変わってしまう。	30人	警察	信号機の青色点灯時間の延長	R6
21	山王小学校	山王から神住にかけての裏郷用水路	5月の田植えの時期は、用水路に水が流れているのでどこも危険。こどもたちが用水路に草を流して遊ぶこともある。水の噴き出し口は水の勢いも量もある上に柵もない部分があるのでとても危険。また、途中から歩道がなく道幅も狭い。	11人	岡堰土地改良区 学務課	落下防止フェンスの設置依頼 道路改良工事の区間延長の検討 注意喚起設置物の設置	未定 R6
22	藤代小学校	桐木1053付近	道路沿いに草木が茂っており見通しが悪い。	20人	管理課	除草依頼	R6
23	宮和田小学校	宮和田531付近	県道であるが、登校時には交通量が多い。歩道もないため、登下校時は危険である。	16人	竜ヶ崎工事事務所	グリーンベルトの設置	R6

No.	学校名	危険箇所	通学路の状況	通過人数	担当	対策内容	対策終了 予定年度
24	宮和田小学校	宮和田491付近	ブロック塀が傾いている。危険であるため、そこを避けて通学している。	16人	管理課	ブロック塀の修繕依頼	R6
25	宮和田小学校	藤代南二丁目16付近	夏季になると歩道まで草が生い茂り、登校する際、危険である。	57人	水とみどりの課	定期的な除草	R6
26	久賀小学校	双葉三丁目26付近	建物の壁タイルが老朽化により一部崩れているため、通行の際落下してくる危険がある。	13人		立入禁止区域の設定	R6
27	久賀小学校	上萱場199付近	道路両脇の側溝に蓋がないため、登下校中に落下して怪我をする危険がある。	100人	管理課	側溝の蓋の設置 注意喚起マークの設置	R6
28	桜が丘小学校	高須・押切方面から桜が丘小学校に向かう道路	抜け道として使用していることが多い。直線が多くスピードを出しやすい。また道幅が狭く、すれ違い時の事故の危険性もある。	7人	学務課	注意喚起看板の設置	R6
29	桜が丘小学校	神浦528付近	本地点付近の店舗からの垣根があり危険である。	4人	学務課	注意喚起看板の設置	R6
30	取手第二中学校	寺田5216付近	①寺原駅から向かってくる車の速度が速く、生徒の動きに対応が遅れて接触する危険性がある。 ①-2 横断歩道からコンビニエンスストアに向かう歩道（寺原駅から見て左側）のグリーンベルトがないため運転者に通学路であるアピールが不足し、接触事故が起きる危険性がある。 ②脇道から県道への見通しが悪く、そこから右左折しようとして出てくる車と、左側から登校してくる生徒が接触する危険性がある。	100人	警察 竜ヶ崎工事事務所 警察 安全安心対策課	ダイヤモンドマークの再塗装 グリーンベルトの設置 一時停止の交通規制 任意の停止線の設置	R7 R6 R7
31	取手第二中学校	取手市役所入口横断歩道	生徒が横断歩道を渡る時間の車の通りが多く、接触事故が起きる危険性がある。	100人 ※雨天時は 200人近い	警察	横断歩道の再塗装	R7
32	取手第二中学校	寺田5211付近	横断歩道の塗装が劣化しているため、車から生徒の認識が遅れて接触事故が起きる危険性がある。	20人	警察	横断歩道の再塗装	R7

No.	学校名	危険箇所	通学路の状況	通過人数	担当	対策内容	対策終了 予定年度
33	永山中学校	下高井2279付近 下高井2011付近	道路が細くカーブが多い。また、樹木の枝が道路にはみ出している。街路灯も少ないため視界が悪い。歩道もない。	26人	管理課 学校	街路灯の設置の検討 樹木の伐採依頼 交通安全指導の実施	R6
34	戸頭中学校	戸頭二丁目12付近	信号がなく、交通量が多い。登下校の際に横断する生徒も多く、自動車や自転車などと接触する危険がある。	20人	安全安心対策課	路面標示	R6
35	戸頭中学校	戸頭六丁目2付近	街路灯がなく、冬は暗いため、登下校時に危険である。	3人	管理課 学校	街路灯の設置の検討 交通安全指導の実施	R6
36	藤代中学校	上萱場265付近	本校生徒が、横断歩道のない道を横切って危険であると電話連絡が入る。学校では、横断歩道を渡るように指導しているが、まだ何人かの生徒が横断歩道のない道を横切っているのが現状である。	100人	竜ヶ崎工事事務所	注意喚起ポールの設置	R6
37	藤代中学校	配松373付近	朝夕の通勤時間帯の交通量が多く渋滞も発生しており、歩道にはガードレールもなく、横断歩道もないところを横断しているので大変危険である。	30人	竜ヶ崎工事事務所 学校	注意喚起看板の設置 注意喚起ポールの設置 交通安全指導の実施	R7 R6
38	藤代南中学校	宮和田1766付近	学校を右に出て、直進した先の信号で、道が狭く、登下校時に生徒であふれてしまう。その先の道も狭く、危険である。	250人	管理課	橋の拡幅 注意喚起ポールの設置	R6

No.	学校名	危険箇所	通学路の状況	通過人数	担当	対策内容	対策終了 予定年度
継続1	白山小学校	白山二丁目1付近から白山六丁目14付近	スピードを出す車や自転車が多い。 歩道が狭い。	76人	警察 管理課 安全安心対策課	取締りの強化 グリーンベルトの塗り直し 注意喚起看板の設置	R5 未定 R5
継続2	白山小学校	白山三丁目地内歩道橋	さびて老朽化している。 雨の日に滑る。	49人	竜ヶ崎工事事務所	歩道橋の清掃 歩道橋の修繕 注意喚起標示の設置	R5 R7
継続3	永山小学校	稲戸井駅付近	車道と歩道の境界が不明確で、児童が登校する道が分かりづらい。	30人	竜ヶ崎工事事務所	グリーンベルトの設置	R7
継続4	取手西小学校	稲地内道路	畑の土が道路まで流出している。スピードを出す車が多いが、歩道がないため、通学児童に交通事故の危険性がある。	5人	安全安心対策課 管理課 道路建設課	路面標示 所有者に土砂流出の対策依頼 グリーンベルトの設置	R5 R6 未定
継続5	山王小学校	神住157付近 県道251号線上横断歩道	交通量が多い。また、スピードを出す車が多く危険。	3人	竜ヶ崎工事事務所	注意喚起ポールの設置	R7
継続6	藤代中学校	桐木1343付近 藤代中学校正門入口の点滅 信号交差点	この交差点は、登校時に自家用車の通行量が多くなる。道幅が狭い上に見通しが悪い。現在の規制速度は40km/hである。	70人	警察 学校	30km/h制限の規制の検討 交通安全指導の実施	R6 R6